

ポピンズナニーサービス 病児・感染症対応一覧表

2017年10月31日発行
2018年1月1日オーダーより適用

病児対応

風邪、発熱(37.5度以上)、下痢、嘔吐、中耳炎、お怪我などのお子様特有の病気に罹患しており、保育園などで通常の保育を受けることができず、家庭で療養できる程度の状態であること。

感染症対応

	感染症の種類	ナニーサービスの対応	ナニーサービスにおける感染症対応期間
1	エボラ出血熱	対応不可	-
2	クリミア・コンゴ出血熱	対応不可	-
3	痘そう	対応不可	-
4	南米出血熱	対応不可	-
5	ペスト	対応不可	-
6	マールブルグ病	対応不可	-
7	ラッサ熱	対応不可	-
8	急性灰白髄炎	対応不可	-
9	ジフテリア	対応不可	-
10	重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	対応不可	-
11	鳥インフルエンザ(病原体がインフルエンザウイルスA属インフルエンザAウイルスであってその血清亜型がH5N1であるものに限る)	対応不可	-
12	結核	対応不可	-
13	髄膜炎菌性髄膜炎	対応不可	-
14	コレラ	対応不可	-
15	細菌性赤痢	対応不可	-
16	腸管出血性大腸菌感染症(O-157)	対応不可	-
17	腸チフス	対応不可	-
18	パラチフス	対応不可	-
19	インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1)を除く)	感染症対応	発症日を0日とし5日を経過し、かつ解熱後3日まで感染症対応。4日後以降通常対応
20	百日咳	感染症対応	特有の咳が出現してから3週間を過ぎるまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで感染症対応
21	麻疹	感染症対応	解熱した後3日を経過するまで感染症対応
22	流行性耳下腺炎	感染症対応	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで感染症対応
23	風しん	感染症対応	発しんが消失するまで感染症対応
24	水痘	感染症対応	すべての発しんが痂皮化するまで感染症対応
25	咽頭結膜熱(プール熱)(アデノウイルス)	感染症対応	主要症状が消退した後2日を経過するまで感染症対応
26	流行性角結膜炎(アデノウイルス)	感染症対応	医師において感染のおそれがないと認めるまで感染症対応
27	急性出血性結膜炎	感染症対応	医師において感染のおそれがないと認めるまで感染症対応
28	ウイルス性胃腸炎	感染症対応	下痢、嘔吐の症状消失まで感染症対応
29	メタニューモウイルス	通常対応	
30	ヘルパンギーナ	通常対応	
31	手足口病	通常対応	